

オーストラリア 海外語学研修 1 クラス

学生氏名	今村 菜名子さん
所属学部	都市経営学部 都市経営学科
参加学年	1 年次
滞在期間	2025 年 2 月 22 日～3 月 22 日
滞在方法	ホームステイ

オーストラリア研修を通して

私は 1 年生の 4 学期に海外語学研修を履修し、オーストラリアにホームステイをしながら 1 か月間滞在しました。私にとって初めての海外で不安もありましたが、様々なことを体験でき、とても充実した 1 か月でした。

● オーストラリアについて

オーストラリアのビーチは本当にきれいでとても感動しました。そしてビルが並ぶ街の中にはハイド・パークという公園があり、街中にも関わらず豊かな自然が広がっていました。人々が芝生の上で寝転がったり、談笑したりしている姿を見て素敵だなと感じました。



また、オーストラリアは日本よりも多国籍の人が生活している印象を受けました。街を歩いても白人、アジア人など様々な人種の人とすれ違い、街にはタイ料理屋、中華料理屋、韓国料理屋というように国際色豊かな店が並んでいました。そのため自分が「外国人」として浮いている感覚はなく、オーストラリアの観光だけでなく他の国にいるような気分も味わえました。

● 英語学習について

オーストラリア滞在中、ILSC という語学学校に平日の午前中通っていました。そこでは様々な国の英語学習者と交流が出来、毎日楽しく通うことが出来ました。クラスは事前に受けたテスト結果に基づき英語のレベル別に分かれていたため、自分だけ英語力が劣っているということもなく、クラスメイトとの会話がしやすかったです。また日本の学校で英語学習をする時は、先生が分からない生徒に教える形になり英語を話すことに対してハードルを感じてしまいましたが、オーストラリアでは英語学習者同士「今先生なんて言った?」「何を食べているの?」といった些細なことも英語で口にするため、英語を話すことに抵抗を感じませんでした。先生たちも、質問をすると親身になって丁寧に教えてくださり、英語学習をする上でとてもためになりました。

● ホームステイについて

私のホストファミリーは60歳代のご夫婦でした。空港からホストファミリーの家に到着したときはとても緊張しましたが、あたたかく迎えてくれてとても安心しました。ホストファミリーの家には、私よりも前からホームステイをしているメキシコ人の学生もおり、毎晩夕食を食べながらそれぞれの国の文化や食事についてよく話しました。皆、私にも分かるようにゆっくりはっきり話してくれたので楽しくコミュニケーションをとることが出来ました。

家は学校からバスで一時間弱かかり、少し離れた場所にあったのですが、登校前日にホストマザーが丁寧に行き方を教えてくれ、自信をもって登校することが出来ました。



また私のホストファミリーは毎晩食事をつくってくれました。オーストラリアに来る前はオーストラリアの食事が口に合うか不安でしたが、どれも本当においしかったです。また昼食は前日の夜ご飯の残りをタッパーに詰めてくれたり、サンドイッチをつくってくれたりしました。

そして休日は車でブルーマウンテンや動物園に連れて行ってくれました。コアラとカンガルーがとてもかわいかったです。

● 現地での交流について

学校の放課後はクラスメイトと出かけることが多かったです。オーストラリアの観光名所と一緒にいくのももちろん楽しかったのですが、タイ人の友達とタイ料理を食べに行ったり、韓国人の友達と韓国料理を食べたりしたことがとても印象に残っています。ただ味わうだけではなく、本場の人の食べ方や、自分の国で実際に食べているものとの違いなどを聞きながら食べるとより興味が深まりました。

また放課後には、学校でアクティビティというイベントがほぼ毎日行われていました。希望者が集まって折り紙をしたりテレビゲームをしたりするのですが、そこではクラスメイト以外の人と交流することが出来、自分よりも英語力が高い人との会話は私にとってとても刺激的でした。語学学校で出会った友達とは今でも連絡を取り合っています。

この一か月間は毎日が刺激的で、多くの人と出会い、たくさんの体験をすることが出来ました。もちろん日本との違いに戸惑ったり、トラブルがあったりもしましたが、そのたびに多くの人に支えられて乗り越えることが出来ました。今ではオーストラリアでの経験が自分の自信につながっています。

